

## 遠足帯同

遠足の目的は学校外の自然や文化、社会や歴史に直接触れる事で見聞を広めることにあります。また、担任の指導のもと、集団行動し、お互いの理解と連帯感を持ちあいながら、社会性や公共性を身につけるために行われる学校行事です。

年間計画にはじまり、現地下見、事前準備、班決めや子ども達の体調、当日の天気、往き来や現地での細かな指導を考慮しながら当日を迎えます。さらに終了後の反省会で一日を振り返ります。また、日頃の授業はもとより運動会やフェスティバル集会などの大きな学校行事についてはより一層の配慮を頂いております。

KFP鵜洋小学校おやじパトロール隊の活動は校内のメインイベントである運動会への協力、週末・平日合同パトロール、登下校指導、地域のお祭りでの見まわりなど、多岐に及びます。その他に遠足等の校外学習への協力、KFP独自の親子のイベントも行っています。今回はこれらについて幾つかご紹介致します。

### ●校外学習への帯同、協力

鵜洋小学校は市内で3番目に児童数が多い公立小学校で、学年単位で約160～230名もの児童が遠足や地引き綱、ビーチクリーン、社会見学などの校外学習に出掛けます。各クラスの先頭に担任の先生、その他に教科の先生方や介助員の方が数名帯同します。KFPも長久保公園、新林公園、辻堂海浜公園など近隣の公園への遠足に1～3名程度で帯同し、往路・復路で交通量の多い交差点や狭小道路で児童の誘導を行っています。事前に出発時間、順路、目的地の様子などを確認し、誘導地点で交通量や信号が変わるタイミングなどチェックし、児童の列に先行して、先頭から最後尾が通過するまで見届け、再び先回りして誘導しています。鵜沼内は車道と歩道が分離している道路は少なく、狭小道路故に車がすれ違いにくいのが現状で、時には踏切や信号機によって列が分断する事もありますが、子ども達も比較的マナー良く整然と歩いているのでホッとしています。



遠足出発前の挨拶

### ●乗り物を利用した遠足

一般乗降客に交じって電車に乗り市外へ遠足や社会見学に行くことがありますが、ホームから線路に落ちないか、ホーム下に物を落としたり、乗降時に乗り遅れたり、車内に置いてきぼりになったり、車内で騒いだりしないかと先生方も気苦労が多いようです。今年は三年生の吾妻山の遠足と一年生の江ノ島水族館の遠足にも帯同しました。公共の乗り物(貸切以外)を利用した校外学習は協力者が多い方がより安全と感じました。



ホームで電車待つ子ども達

### ●帯同で気をつけていること

- ・人気がない周囲から見えにくいところで不審者に遭わないように見まわる。
- ・きちんと歩いたり、要所、要所で整列できるよう促す。
- ・立入禁止区域に行かないように見回る。(行ってはいけないと言われると何があるのか行ってみたいくなる)
- ・危険な遊びをしていないか。(高い木に登ったり、滑りやすい水場の近くにいたり)
- ・集合時間に戻るよう声掛けする。(時計を持っておらず、遊びに夢中になり、集合の笛が聞こえない)
- ・先生や現場の指導者の話が聞けるよう、無駄なお喋りをしないよう注意する。
- ・むやみに動植物を傷つけていないか。危険な生き物(毒を有する魚、毒蛾)や植物(ウルシ)に触れていないか。
- ・お菓子の包装紙や食べかすなどゴミを置き去りにしていないか。(声掛けし一緒に拾わせる)

## ●校長先生からのお言葉

本年は低・中学年の遠足、校外学習におやじパトロール隊の皆様が参加して下さいました。平日にもかかわらず時間をやり繰りして帯同して頂いたことで、児童の安全をより確保できました。歩行中の安全確認、横断歩道等の誘導は大変助かりました。また、絶えず全体の動きを見て頂けますので安心です。反省会にも出席してお話しできたことは何よりでした。感謝申し上げます。

## KFPのイベント

これまで、子ども達が犯罪や交通事故に遭わないようにパトロールや声掛けを行っていましたが、近年はおやじの家族、そのお友達など、家族親睦のイベントにも力を入れています。子どもの成長過程で小学時代は親子の信頼関係を作る大事な時期です。一緒に遊び、学び、共に多くの思い出づくりをしています。

### ●家族親善ボウリング大会

5/31(日)に今年度入隊したお父さまの歓迎を兼ねた家族親善ボウリング大会を行いました。園児、小学生、中学生、お父さん、お母さん、お爺ちゃんら22家族、総勢54名が参加。終了後、個人戦、チーム戦の表彰があり、賞品や参加賞のお菓子をもらって子ども達もご満悦でした。

一昨年の鵜沼小学校おやじパトロール隊との対抗戦も盛り上がりました。



### ●ホタル観察会

6/14(日)に鎌倉市の広町緑地に10家族27名でヘイケボタルの観察に行きました。ホタルの餌となるカワニナ(淡水巻貝)は水質汚濁や農薬に弱く、都会はもちろん山村でも自然な生息域は減りつつあります。広町緑地は地域住民を中心としたナショナルトラスト運動で開発がストップし、小学校の校外実習にも使われる谷戸が残る土地です。当日は天気にも恵まれホタルの淡い幻想的な光、舞がみられました。初めて見たという子が多く貴重な体験でした。



### ●バーベキュー大会

7/20(月)海の日に発足当時から恒例行事となっているバーベキュー大会が15家族42名の参加で行われました。当日は定例会(活動報告と活動予定の確認)と並行してブロックを用いたかまど作りや炭火おこしなど、災害時に備えたアウトドア体験やお母さんと子ども達による食材準備、仮設プールや水鉄砲遊びなど多彩なメニューで親子、家族間交流ができました。お父さんも日頃の仕事や趣味などの談議で盛り上がりました。また、お母さん方のコミュニケーションも出来ました。



### ●デイキャンプ

9/22(火)シルバーウィークに藤沢市少年の森に6家族21名でデイキャンプに行きました。当日は鵜沼小に集合し電車バスを乗り継ぎ、差詰め遠足気分。現地では子どもと一緒にフィールドアスレチックやカレー作りにチャレンジしました。親子揃っての薪割りや飯盒炊さん。出来上がったカレーや焼き芋に舌鼓。文明の利器に頼らないことの苦勞、大切さを学びました。また、森ではカブトムシの幼虫も見つけました。今回、お父さんの格好良さもPR出来たと思います。



上記のほか、三学期には餅つき大会、校外委員会との懇談会、教職員vs社体協vs鵜沼小KFPソフトボール三者対抗戦、来年度は鵜沼小、鵜沼中、鵜沼小三校KFP合同の地引き綱などを予定しています。

童心に帰り、子どもの目線になる事で、いま何をしたらいいか、いま何が出来るか見えて来ます。お父様同士、経験や知恵を持ち寄って時代のニーズに応じた子育てをしてみませんか。